



# 4年生 社会「ごみのゆくえ」 9/14(水) クリーンセンター見学

作成:宮宿小 地域活動推進員 堀 薫



## 粗大ごみ



赤い袋の燃やせないごみ(粗大ごみ)を、職員の方たちが一つ一つ袋を破って処理してくれています。そのあとは、大きなハンマーが高速回転して、こぶしくらいの大きさになるようにつぶしていくそうです。



## ペットボトル貯留ホッパ



温度は、850度より低いとダイオキシンが多く発生し、950度より高いと焼却炉が壊れるので、コンピュータで調整して850度~950度で燃やしています。

前は、スプレー缶やガス缶に家庭で穴を空けてごみに出していましたが、今は職員の方がここ一つ一つ穴を空けてくれます。  
**家で穴を空けなくてもよくなったのはどうしてですか？**と質問したところ・・・  
**家で引火して爆発したことがあるからです**と教えていただき、驚いていました。

ごみ搬入について

◎ごみの搬入時間  
「もやせるごみ」  
平日 午前 8時30分~11時30分  
午後 1時00分~ 4時00分  
「もやせるごみ」以外のごみ  
平日 午前 8時30分~11時30分  
午後 1時00分~ 4時00分

◎ごみの搬入施設  
→「ごみ焼却処理施設」  
「もやせるごみ」[タンホール・新田・津証] 「ペットボトル」 「ペットボトル」  
→「粗大ごみ処理施設」  
「もやせないごみ」[南大ごみ] 「燃やせるごみ」 「燃やせるごみ」 「燃やせるごみ」 「燃やせるごみ」 「燃やせるごみ」 「燃やせるごみ」

◎ごみの処理料金  
10キログラムあたり 150円  
ペットは一律につき 500円  
(ただし、家庭系ごみ委託 紙 袋の場合は、無料)

## 計量棟

みんなで乗ったら960キログラム!

みんなが立っている緑の部分は、大きな**体重計**です。車のまま体重計に乗り、「どこから」「どのごみ」を「どれだけ」持ってきたのか確認します。帰るときも車の重さを測り、捨てた分の料金を支払います。

このクレーンは、燃えやすいごみ(木・紙など)と燃えにくいごみ(生ごみなど)を全体的にしっかり燃えるように「つかんでおろして」を繰り返してよく混ぜています。



どのくらいまで持てますか?

クレーンは1トまで持てます。

すい...